

## No.347の続き

雨が少し弱まったときはありましたが、校外の状態はすでに室場や三和で冠水状態になっているところもあり、電話連絡のない一部の生徒のみ自転車で帰すのは、様々な家庭の事情等を踏まえても、やはり危険だと判断しました。

13:59に「生徒下校の変更」というメールを送り、全員迎えによる下校に切り替えました。「現在、大渋滞しており、時間をずらして迎えに来ることもよい」と伝えました。迎えの時間について、学校に連絡のない家庭には、学校から電話を入れ、「何時ころ迎えに来られるか」確認しました。

自転車を駐輪場に入れておくことには、心配な部分もありました。すでに倒れている自転車やカップが散乱している状態でした。保護者からの迎えに時間まで、カップを取りに行かせるにしても、雨の中、駐輪場で自転車を移動させたり、カップの管理をさせたりすることができる状態ではありませんでした。そのままの状態にするしかありませんでした。

15:20にはほぼ引き渡しができ、残り10名ほどを一室に集めて、迎えを待つようにしました。外で誘導をした職員はカップを着けていても下着までずぶ濡れ状態でした。「たいへんだったあ」と言いながらも、「ねぎらいの言葉がうれしかった」と保護者からの言葉に救われたと話してくれました。

ここまで、問い合わせや苦情は一件もありませんでした。

翌朝（土曜日）、生徒たちが自転車を取りに来る前に、少しでも整えておこうと、朝6時に駐輪場を見ると……。すでに自転車は整えられ、カップはビニール袋に入れて飛ばないように縛ってありました。どの自転車もそうでした。

「あれっ、何があったのだろう」と職員に問い合わせると、昨日午後6時くらいの雨が弱まった時に、3人の職員が自主的に散乱した駐輪場を整え、カップをビニール袋に入れて飛ばないように、自転車に括り付けた、とのことでした。

自分の職員の自慢をするようで申し訳ありませんが、「素敵な対応ができている」と改めて職員を感謝しました。

お迎えの方法を途中で変更し、多分にご迷惑をおかけしました。

ご協力ありがとうございました。



今日はすっかり青空。

陸上部や野球部の子が楽しそうに練習をしています。剣道部は練習試合に行き、オーケストラ部は室場ふれあいセンターで演奏です。

ありがとうございます。

